

学び続ける教師を育てる

学校づくりに関する実践的研究

—ナレッジマネジメントを基とした校内研修を通して—

教育実践高度化専攻 学校マネジメントコース

前田 博信

1. 研究目的

本研究の目的は、従来の校内研修の場にナレッジマネジメントの考え方や手法を導入することで、教師の育成にどのような影響を与えるのかを検証していくことである。

2. 研究の対象・方法

本研究では、著者の研究校の教員を研究対象者とする。研究方法は、ナレッジマネジメントを基とした校内研修（現職教育・自主研修会）の実践である。実践後は、校内研修に関するアンケート・インタビューを行い、その内容を分析する。

3. 研究の成果・課題

本研究の主たる成果は、「組織の学びに循環をもたらしたこと」「校内の人材を活用したこと」「教師が学び続けることができる要因を明らかにしたこと」の3点に整理させる。

本研究の主たる課題は、校内研修を持続可能なものにするために、組織の体制を構築していくことである。